

相良村川辺川魅力創造事業・ 交流拠点施設設計公募型プロポーザル

募集期間

2024年7月4日－2024年8月28日

募集要項等は
QRコードより➡



1 趣旨

相良村では、川辺川の魅力を村内外に発信し、川辺川を中心とした周辺環境・地域資源を活かした地域活性化・関係交流人口の増加につなげるため、「川辺川魅力創造事業基本計画」を令和6年4月に策定しました。

当計画では、川辺川の魅力を村内外に発信し、川辺川を中心とした周辺自然環境を活かした取組みを令和2年7月豪雨からの復興を後押しする地域活性化事業として展開することとしています。

このことから、川辺川を核とした持続可能な拠点づくりを目指し、村民が地域のシンボルとして誇れる建物、かつ相良村廻地区の村民が日ごろから気軽に使える身近な施設として、また交流人口を増やす施設とするため、公募型プロポーザルを実施します。

併せて、公募型プロポーザルにより選定された者との共同による設計、積算及び工事監理を、地元設計者として取り組むことのできる県内の建築士事務所を募集します。

なお、このプロポーザルは、後世に残る文化的資産の創造と地域の活性化を目指して熊本県が推進している「くまもとアートポリス」の参加事業として実施します。

2 プロポーザルの概要

- 名称 相良村川辺川魅力創造事業・交流拠点施設設計公募型プロポーザル
- 方法 公募型プロポーザル
- 主催 熊本県、相良村
- 事務局 くまもとアートポリス事務局（熊本県土木部建築住宅局建築課内）

3 審査員

審査員長 伊東 豊雄（建築家、くまもとアートポリスコミッショナー）

審査員 吉松 啓一（相良村長）

田中 尚人（相良村魅力創造会議委員長、熊本大学大学院准教授）

桂 英昭（建築家、くまもとアートポリスアドバイザー）

末廣 香織（建築家、くまもとアートポリスアドバイザー、九州大学教授）

曾我部昌史（建築家、くまもとアートポリスアドバイザー、神奈川大学教授）